

日本の風土に合った “日本型畜産”を確立する

安全農産物生産学コース

松山 裕城 准教授 MATSUYAMA, Hiroki



キーワード：家畜，飼養技術，国産飼料

専門分野：家畜飼養学

連絡先Email：matsuyama@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

研究内容

日本の畜産業も他の産業同様、国際競争力の強化が喫緊の課題となっております。国産畜産物が消費者に支持されるための要件とは、安全であること、美味しいこと、納得できる価格であること、その生産過程が環境に優しいこと等、ではないでしょうか。

私たちは、日本の風土を活かし国際競争力を備えた「日本型畜産」の確立を目指して、家畜の飼養技術に係わる研究・開発を行っております。

適正な家畜の飼養技術の確立

→ 生産効率の向上、生産コスト・環境負荷物質の低減

国産飼料の生産・利用体系の確立

→ 土地利用型畜産の促進、低・未利用資源の飼料化

畜産に関わるお困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。



新しい飼養技術の開発、新しい飼料資源の評価のため、様々な飼養試験・化学分析を実施しております。

